

2021 第2回若手・新任研修をオンライン開催！ (元衆)三村氏とともに政治活動について考える！

例年開催している「若手・新任役員 研修交流会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため川崎地域連合6地区を3ブロックに分けて開催することとし、第1回目は4月16日(金)に労働会館において田島・北部地区を対象に集合型で講演とグループワークを行いました。

2回目以降は緊急事態宣言やまん延防止期間と重なったため延期を繰り返してきましたが、このままでは年度をまたいでしまうため第2回を9月24日(金)にオンライン&4地区合同とし、時間短縮のため講演のみに絞った内容で開催しました。

テーマは「労働組合の政治活動について」、受講者は15名、講師・事務局9名と三村元衆議院議員にご参加いただきました。



冒頭、藤吉議長より「本来なら集合型で行いたいテーマであるが、コロナ禍の対応としてオンライン形式にさせていただいた。政治活動は労働組合にとって大事なテーマであるし、衆院選挙、川崎市長選挙が近いことから、研修内容を吸収いただき、各労組で展開いただきたい」と挨拶しました。

講演1は、「労働組合の政治活動」について、川崎地域連合 館事務局長より、連合と政党の関係性やこれからの政治活動のあり方等をお話いただきました。



講演2は、「日本の課題と解決策」と題して、三村和也 立憲民主党神奈川18区総支部長より立憲民主党の政権公約、自民党長期政治の検証をおこない、日本の課題や日本再生への処方せん等についてお話いただきました。

本日お話しさせていただく内容	
立憲民主党の政権公約	
自民党長期政治の検証と問題整理	
I. 日本の課題～成長の制約要因	
①人口減少	③莫大な財政赤字
②少子高齢化	④長引くデフレ
II. 日本再生への処方せん	
①少子化対策の実行	④歳入改革の実行
②外国人労働者受入れ	⑤成長戦略の実行
③歳出見直しの実行	



三村和也 元衆議院議員(リモート会場より)